

1. 件 名：日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所の原子力事業者防災訓練のシナリオについて
2. 日 時：令和2年7月22日 10:05～11:40
3. 場 所：原子力規制庁3階 会議卓
4. 出席者
原子力規制庁 緊急事案対策室
児玉企画調整官、宮地防災専門官、落防災専門官、佐藤防災専門官、岡村係長、和田専門職
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所
保安管理部 危機管理課 マネージャー 他5名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要 旨
日本原子力研究開発機構から、令和2年9月8日に予定されている核燃料サイクル研究所の原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。
 - ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
 - ・ 訓練シナリオ原子力規制庁から、訓練シナリオにおいて、発災事象の組み立てに無理が見受けられることから、実際に起こりえる様な起因事象を基にしたシナリオを検討し、訓練を実施するよう伝えた。
日本原子力研究開発機構から、訓練シナリオを再度検討し、改めて説明する旨回答があった。
6. その他
配布資料：資料1 核燃料サイクル工学研究所原子力防災訓練中期計画（令和元年～令和3年度）（日本原子力研究開発機構）